

(1) 総合管理学部における専攻制の導入 (令和6年度～)

熊本県立大学 総合管理学部は創設30周年を機に、多様化・複雑化の時代を見据え、より高度な課題解決を実現できる人材育成を目指し、専攻制を導入します。

これまで (30年)

1994年度 (平成6年度) ~

総合管理学部 総合管理学科

公共・福祉

総合的・横断的

ビジネス 情報

+ フィールドワーク、ゼミ演習
課題解決型授業、グループワーク等

※社会の諸課題を総合的に捉え、
実践的に解決する力を学ぶ

課題解決人材輩出 (県内外へ)
30年間で延べ約7千人

課題

県を取り巻く環境認識

少子化、高齢化
過疎化、人口減少
女性の活躍
格差拡大
産業振興

多様化、複雑化

起業促進
グローバル化
DX対応
IT化推進
半導体産業

機会

これから (3専攻制へ)

2024年度 (令和6年度) ~

総合管理学部 総合管理学科 3専攻

フィールドワーク、課題解決型授業

公共
専攻

これからの公務員やNPOに求められる
行政、法律、政策、福祉等の知識を学び、
協働的に社会的諸課題を解決する
「参加協働論」
「政策実践論」 新設予定

ビジ
専攻

経済学や経営学の分野に軸を置きながら、
多様なフィールドを多角的・学際的に捉え、
イノベティブに社会的諸課題を解決する
「アントレプレナーシップ (起業論)」
「ベンチャービジネス論」 新設予定

情報
専攻

情報による社会的価値の創造を中心に据え
情報の原理と技術を社会の各分野に応用し、
クリエイティブに社会的諸課題を解決する
「IoTとクラウドコンピューティング」
「情報イノベーション学」 新設予定

演習・ゼミ

総合管理学等総合的な学び

より高度な課題解決人材育成へ